緒方さん前田さんがプロの技伝授

入間市で読売さわやか野球教室開催

5チーム90人が参加

プロ野球・読売巨人軍OBによる「読売さわやか野球教室」（主催・読売新聞東京本社、YC入間市南部、入間市西部、入間仏子、協力・読売巨人軍）が12月3日、入間市西武運動場で行われた。講師に緒方耕一、前田幸長の両氏を迎え、入間市内の5チーム、約90人が参加した。

緒方コーチによる走塁、前田コーチによる球の握り方などの指導を全員で受けた後は投手、野手に分かれて基本とプロの技を伝授された。緒方コーチから守備と打撃の教えを真剣なまなざしで吸収した東金子ドリームス・新井優雅一塁手（6年）は「ゴロは左足を前に出す、打撃では球を前でとらえるなど、すごく勉強になった」と、うれしそうに話した。

投手陣には前田コーチがマンツーマンで指導した。宮寺ロビンス・嶋田瑛斗投手（6年）は「ひざを上げて捕手の方へ足を踏み出すフォームを教えてもらったら、速い球がベースの上にいくようになった」。金子少年イーグルス・三木亮太投手（6年）は「苦手だったクイックの足の動かし方や体重移動の仕方を聞いた。これからに生かしたい」と、今後の成長を確信していた。

緒方コーチが打撃の極意を伝授

宮寺ロビンス 嶋田瑛斗投手「速い球がベースの上にいくようになった」

前田コーチの前で投球練習

JOCジュニアオリンピックカップ第37回全国都道府県対抗中学バレーボール壮行会

悲願の日本一へ手応え 県選抜

山梨と壮行試合

JOCジュニアオリンピックカップ第37回全国都道府県対抗中学バレーボール（主催・読売新聞社、報知新聞社ほか、12月25～28日、大阪）に出場する埼玉県選抜の壮行会が12月2日、三芳町総合体育館で行われた。

男子・菅野倉太主将（3年）が「県勢初の優勝という目標達成へ全力で駆け抜けたい」、女子・田中志穂主将（3年）は「支えてくださった皆さんの感謝の気持ちを持って大阪の地で戦います」と決意表明。男女各12人のメンバー全員が表情を引き締めた。

壮行会後は山梨県選抜と壮行試合が行われ、女子は3－0と快勝。スタメン予定の選手にケガ人が出ながらも、ポジションを限定せずに練習してきた成果を披露。霜田壮洋監督（45）は「柔軟に戦えるチーム作りをしてきた。全国は総力戦になることは間違いないし、残りの時間で課題を一つずつ潰していければ」と本番を見据えた。

2－1で勝利した男子・関谷憲司監督（39）は「プレー面でようやくチームになってきた」と、粘り強い戦いを見せた選手たちに手ごたえを感じ取った。「今年は高さとパワーでねじ伏せるチーム。自分たちで話せて雰囲気も作ることができる」と、活躍を期待した。

日本一を目指す埼玉県選抜

プレゼント

▽「ジャイアンツカレンダー2024」 10名様

「ジャイアンツカレンダー2024」（定価1900円・A2判サイズ）が絶賛発売中です。今シーズンも大活躍した岡本和真選手、戸郷翔征投手や、来シーズンさらなる飛躍が期待される若手の門脇誠選手、秋広優人選手など総勢18選手が掲載されています。

ご希望の方はハガキに住所、氏名、12月号の面白かった記事、紙面に対する感想をご明記の上、〒130－8633 東京都墨田区横網1－11－1 報知新聞社販売局「さいたま報知12月号プレゼント係」までお送りください。締め切りは24年1月4日（木）必着。QRコードからもご応募いただけます。当選者の発表は1月中旬以降の発送、または最寄りの読売新聞販売店からのお届けをもって代えさせていただきます。

我慢できない尿トラブルには漢方薬

夜間尿・軽い尿漏れ・残尿感・排尿困難

頻尿に効く

も、漏れそう

つらい どうしよう

こんな悩みはもう嫌だ

弱くなった膀胱に8つの生薬！

60代以上の78％の方が悩む

我慢できない尿トラブルに

頻尿を我慢しないで欲しい！

加齢による尿トラブルに悩まされている方が多いと言われています。中でも、夜間トイレに起きてしまうことの不快感やストレスは、誰にとっても大きな問題です。

あるのが、八味地黄丸はもともとこれらの症状のレベルを下げるために作られた漢方薬であるとされています。

八味地黄丸は、中国の古典医学書にも、八味腎気丸などの名で記載されており、腎機能の低下による排尿障害に効果がある薬として古くから用いられてきました。

しかしながら、八味地黄丸はもともとこれらの症状のレベルを下げるために作られた漢方薬であるとされています